

## 編集後記

■……貿易赤字が2013年度上半期（4月～9月）で約5兆円に輸出から輸入を差し引いた貿易収支は貿易立国ニッポンの最重要な関心事。今回の赤字は東日本大震災以降原発の停止に伴い火力発電用の液化天然ガス（LNG）などの輸入額が大幅に増えたからでしょう。戦後、日本人は貿易収支に一喜一憂し続けてきました。貿易額が大きくなる、つまり商売熱心を裏付けているわけで、せいぜい働くしかないということとですね。

■……米国が16日間、政府機関の「お休み」で損失が約2兆円（200億ドル）というから驚きです。約200万人の政府職員のうち80万人程度が一時帰休しました。まあ行政府と立法府の「ねじれ」は分割政府とあって、あちらでは今に始まったことではありません。95年のクリントン政権の時も野党共和党との全面対決で政府機関の一部閉鎖がありました。わが国では衆参両院ともに「ねじれ」のない勢力構図。安倍政権の政権運営に期待しましょう。黒田日銀総裁は10月21日、「生産 所得

支出の好循環が続き、緩やかな回復を続けていく」と語っていました。

■……伊豆大島といえは三原山噴火しか知らなかった人が多いはず。今回は大雨で土石流が発生、かなり

の人が犠牲になりました。これは観測史上最多の記録の大雨が原因とか。日本はいわば自然災害に襲われやすい国、古くは1923年の関東大震災で約10万5000人の死者、行方不明者を出しました。平成になってからも北海道南西沖地震（犠牲者230人）、阪神大震災（同6437人）、東日本大震災（同約1万9000人）と恐怖を味わいました。四季折々の日本の美しさの陰で、一人々々が命を守ることを意識しなければなりません。

■……企業や役所に職を得、毎日働き、月々給与を手にする限り「失業」のことは考えないものです。ところが最近、「ブラック企業」という言葉がはやっているようで（同志社大・浜矩子教授）。従業員に過重労働、サービスクルをさせ、まともな賃金を払わず、劣悪な労働環境で勤務を強要、平気で不当解雇する。いやはやすさまじいお話。こんな企業、役所の経営者や上司の顔が見た

いもの。経済至上主義のなれの果てというところでしょうか。「人権」を叫んでみてもこの種の人間には通用しないでしょう。

■……働く者の中にも悪いヤツはいるもので。大阪府河内長野市の職員（43）は、生活福祉課に在職中、市の口座から約400万円を不正に引き出し着用した容疑でつかまりました。この男、庁内にある現金自動受払機（ATM）からしょっちゅうキャッシングを引き出し、その総額はなんと約2億6600万円とか。自宅にカバンやビニール袋に小分けして現金数千円が置いてあったそうです。生活保護者の苦境など想像もしない小役人、カネ、カネだけが生き甲斐と考えているような男なんではないでしょうか。

■……中国大陸からの黄砂は日本列島にとって一種の脅威ですが、「PM2.5」という訳けのわからない微小粒子状物質が大陸を覆っているようで。日本に留学中の中国人青年は「日本の清涼な空気を体験したら母国に帰る気がしなくなるかも」と冗談まじり。世界各地で自然災害が発生、それぞれにしっかりと対応しなければ……。

月刊公論 MONTHLY  
**KORON**

12月号 第46巻12号

平成25年12月1日発行 毎月15日発売  
定価890円(本体848円) 送料84円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦  
発行所 株式会社社界通信社  
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル  
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616  
印刷所 株式会社廣済堂  
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。  
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。